

高校地理プリント（過去問類似）

自然環境 No.7

名前

得点

/10

問1 アフリカ大陸は全体として起伏の平坦な高原が卓越しているが、東部には地殻の引き裂き作用によって形成された、南北に連なる巨大な陥没地帯が存在する。この、プレートの広がる境界に沿って形成された割れ目地帯を何というか。 (2007年 全国公立入試 類似)

1. 弧状列島 2. 大地溝帯 3. 中央海嶺 4. 褶曲山脈

問2 死海やタンガニーカ湖、マラウイ湖などの湖沼の形成に深く関わっており、プレートの広がる境界における地殻変動によって地表が陥没して生じた、細長く急崖に挟まれた凹地の地形名称を答えよ。 (2018年 全国公立入試 類似)

1. 造山帯 2. 地溝帯 3. 火山帯 4. 変動帯

問3 アフリカ東部の大地溝帯（リフトヴァレー）に位置し、プレートの広がる境界における断層運動によって形成された、細長く非常に水深が深いことで知られる湖は何か。 (2016年 全国公立入試 類似)

1. アルバート湖 2. タンガニーカ湖 3. ヴィクトリア湖 4. マラウイ湖

問4 アフリカ大陸南西岸のナミブ砂漠は、極めて乾燥している一方で、沖合を流れる寒流の影響によりしばしば霧が発生し、固有の生物がその水分を利用して生存している。この砂漠の形成および霧の発生に直接影響を及ぼしている寒流を何というか。 (2024年 全国公立入試 類似)

1. ブラジル海流 2. ベンゲラ海流 3. カナリア海流 4. アガラス海流

問5 地中海沿岸地域では、夏季は乾燥する一方で、冬季には比較的多くの降水が見られる。この冬季の湿潤な気候をもたらす、中緯度上空を西から東へと吹いている恒常風の名称を答えよ。 (2013年 全国公立入試 類似)

1. 偏西風 2. 極東風 3. 偏東風 4. 貿易風

問6 アフリカ大陸東部において、地殻が左右に引っ張られることで形成されたプレートの広がる境界であり、その周辺で活発な火山活動を引き起こし、キリマンジャロ山などの独立峰を形成させた巨大な割れ目を何というか。 (2024年 全国公立入試 類似)

1. 大西洋中央海嶺 2. マリアナ海溝 3. 東アフリカ大地溝帯 4. サンアンドレアス断層

問7 エジプトのナイル川流域では、1970年に完成した巨大な多目的ダム建設以降、河口部に位置するデルタの海岸線が後退・縮小する問題が発生している。これは、ダムによって河川の下流への土砂供給が遮断されたことが主な原因である。この、ナイル川中流に建設され、周辺の生態系や海岸地形に大きな影響を与えたダムの名称を答えよ。 (2014年 全国公立入試 類似)

1. アスワン・ハイ・ダム 2. アコソンボ・ダム 3. カリバ・ダム 4. カインジ・ダム

問8 日本の気候区分のうち、冬季は北西の季節風が脊梁山脈を越える際に水分を失って乾燥した風となるため晴天の日が多くなり、夏から秋にかけては南東の季節風や梅雨前線、台風の影響で降水が多くなる特徴を持つ気候区分を何というか。 (2025年 全国公立入試 類似)

1. 日本海側の気候 2. 南西諸島の気候 3. 太平洋側の気候 4. 中央高地の気候

問9 山地や台地が海に直接迫る地域において、波浪による激しい削り取りの作用が卓越することによって形成され、砂浜がほとんど発達せず、崖や岩礁が連続する特徴を持つ海岸を何というか。 (2010年 全国公立入試 類似)

1. 岩石海岸 2. 離水海岸 3. 砂浜海岸 4. 隆起海岸

問10 火山活動が活発な島国であるアイスランドは、2つのプレートが互いに遠ざかる「広がる境界」の上に位置している。この島を南北に貫き、大西洋の海底を南北に走る巨大な海底山脈が海面上に露出したものである、このプレート境界の名称を何というか。 (2025年 全国公立入試 類似)

1. 大西洋南極海嶺 2. 太平洋南極海嶺 3. 東太平洋海嶺 4. 大西洋中央海嶺

答え合わせ・解説 No.7

問1	答え 2 大地溝帯	アフリカ大陸の大部分は安定陸塊からなる高原状の地形であるが、東部にはプレートが分裂しつつある広がる境界が存在する。この境界に沿って形成された巨大な陥没谷は大地溝帯（グレート・リフト・バレー）と呼ばれ、その周辺には急崖や細長い湖、火山などが分布している。
問2	答え 2 地溝帯	プレートが互いに遠ざかる「広がる境界」では、引っ張る力によって地殻に裂け目が生じ、一部が陥没して急崖に囲まれた細長い凹地が形成される。アフリカ東部の大地溝帯（リフトヴァレー）や、その北端部に位置する死海周辺の陥没帯がその代表例である。これらは、氷河の侵食作用や河川の堆積作用ではなく、プレート運動という大規模な地殻変動によって形成されたものである。
問3	答え 2 タンガニーカ湖	アフリカ東部の大地溝帯（リフトヴァレー）は、プレートが広がる境界に位置しており、活発な断層運動が行われている。この断層運動によって生じた凹地に水がたまることで形成された湖を断層湖と呼ぶ。タンガニーカ湖やマラウイ湖は、この断層運動によって形成された代表的な断層湖であり、細長く非常に深いという特徴を持つ。
問4	答え 2 ベンゲラ海流	アフリカ大陸南西岸のナミブ砂漠は、中緯度高圧帯の影響に加えて、沖合を北上する寒流のベンゲラ海流の影響を強く受けている。寒流の上空では空気が冷やされて安定するため、上昇気流が発生せず雨が降りにくい海岸砂漠が形成される。一方で、冷やされた空気が水蒸気を凝結させるため、沿岸部では頻繁に霧が発生し、これが砂漠の生物にとって貴重な水分補給源となっている。
問5	答え 1 偏西風	地中海性気候区では、冬季になると気圧帯が南下するため、高緯度側を流れる恒常風の通り道となる。この風が海洋からの湿った空気や温帯低気圧を伴って地中海沿岸地域に流れ込むため、冬季に雨が降る。この西寄りの恒常風を偏西風と呼ぶ。
問6	答え 3 東アフリカ大地溝帯	プレートの広がる境界では、地下からマントル物質が上昇して地殻が左右に引っ張られる。アフリカ東部ではこの作用によって巨大な凹地帯が形成され、それに伴う火山活動によって多くの火山や湖が分布している。
問7	答え 1 アスワン・ハイ・ダム	ナイル川に建設されたアスワン・ハイ・ダムは、洪水調節や発電、灌漑用水の確保に大きく貢献した。しかし、ダム湖に土砂が堆積することで下流への土砂供給が激減し、地中海に面するナイル川デルタ（三角州）では波による侵食が堆積を上回り、海岸線の後退（海岸侵食）が深刻化した。
問8	答え 3 太平洋側の気候	冬季の北西季節風は、中央の山脈を越える際に日本海側に雪を降らせて水分を失うため、山を越えた地域には乾燥した風として吹き下ろす。これにより、この気候区分に属する地域では、冬の降水日数が極めて少なくなり、夏から秋にかけて降水が多くなる季節変化を示す。
問9	答え 1 岩石海岸	山地や丘陵が海に迫る場所では、波による侵食作用が強くなるため、土砂が堆積して形成される砂浜海岸とは異なり、急峻な崖や岩礁が目立つ地形が形成される。等高線が海岸線に極めて密接して描かれる特徴がある。
問10	答え 4 大西洋中央海嶺	アイスランドは、ユーラシアプレートと北アメリカプレートが分裂して広がる境界である大西洋中央海嶺の上に位置している。この海嶺が海面上に現れた稀有な例であり、島内ではプレートの引っ張り合う力によって生じた地溝（ギャオ）や活発な火山活動が観察される。